

1. サービス見込量と介護保険料について

※会議当日に具体的な介護保険料を記載した資料と差し替えさせていただきます。介護保険料の金額に直接関係する数値については「XXX」または空白で表示しております。



加賀市健康福祉部長寿課

平成 30 年 2 月 1 日

サービス量の推計及び介護保険料の算定にあたり、考慮すべき事項

①介護報酬改定(平成30年4月～) (+)

※平成30年度の報酬改定率+0.54%(介護保険サービス全体)
(平成31年10月より消費税引き上げ及び処遇改善に伴う介護報酬改定)

②保険料負担割合の変更(平成30年4月～) (+)

※第1号被保険者の介護保険事業費に占める保険料負担割合23%(第6期 22%)。

③現役並み所得者の利用者負担割合の見直し(平成30年8月～) (-)

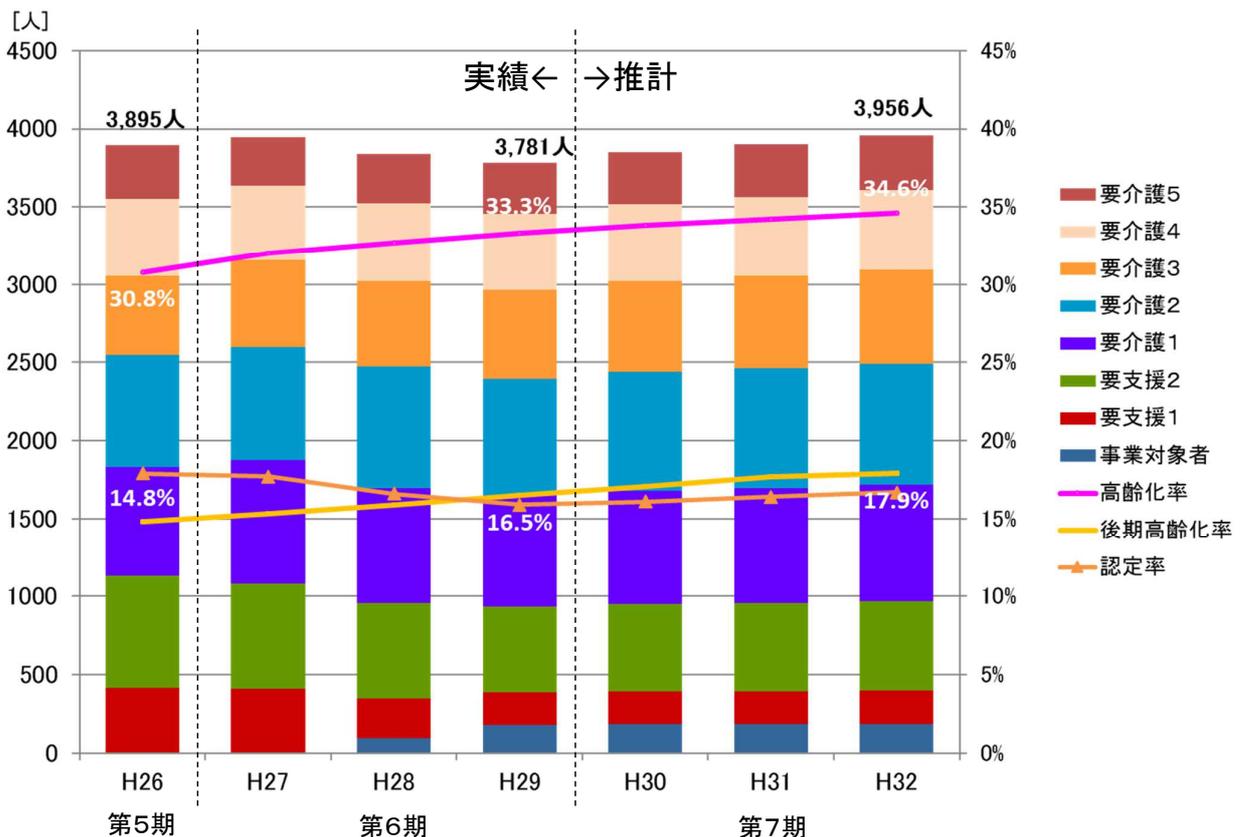
※所得上位(合計所得金額220万円以上加賀市においては約2%)に相当する65歳以上被保険者については、介護保険サービス利用時の自己負担額を2割から3割に引き上げ

④小規模多機能型居宅介護事業所の整備(平成32年4月～) (+)

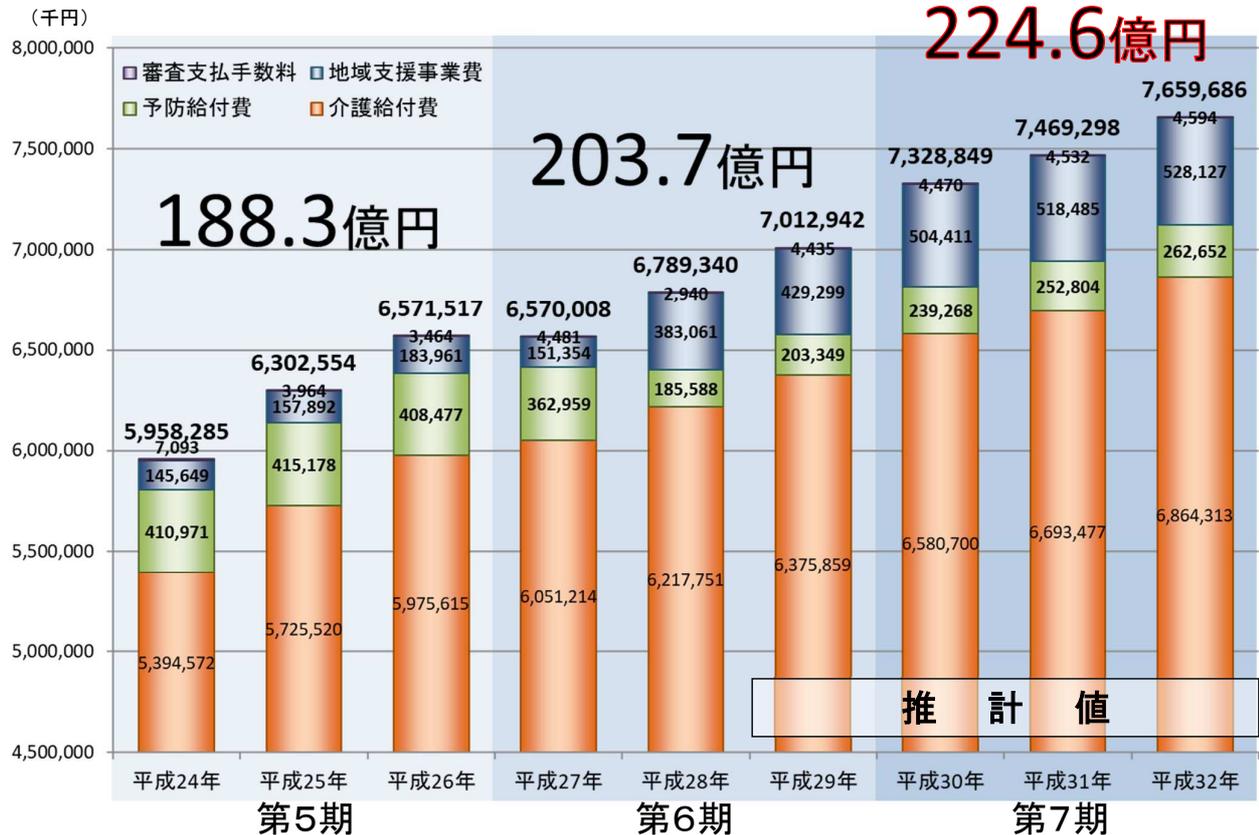
※平成31年度に新規小規模多機能型居宅介護事業所を1カ所公募。平成32年4月開所を見込む。

※(-):保険料へ与える影響がマイナス(減額)
※(+):保険料へ与える影響がプラス(増額)

要介護認定者数と高齢化率の推移



介護保険事業費の推計



第7期計画期間に**224.6億円**の介護保険事業費を見込む

保険料の考え方

今後3年間の
介護保険事業費



65歳以上の
負担分



65歳以上の
延べ人数



＝ 加賀市の保険料

介護保険事業調整基金について

介護保険特別会計の毎会計年度において歳入歳出の決算上生じた余剰金

(単位:千円)

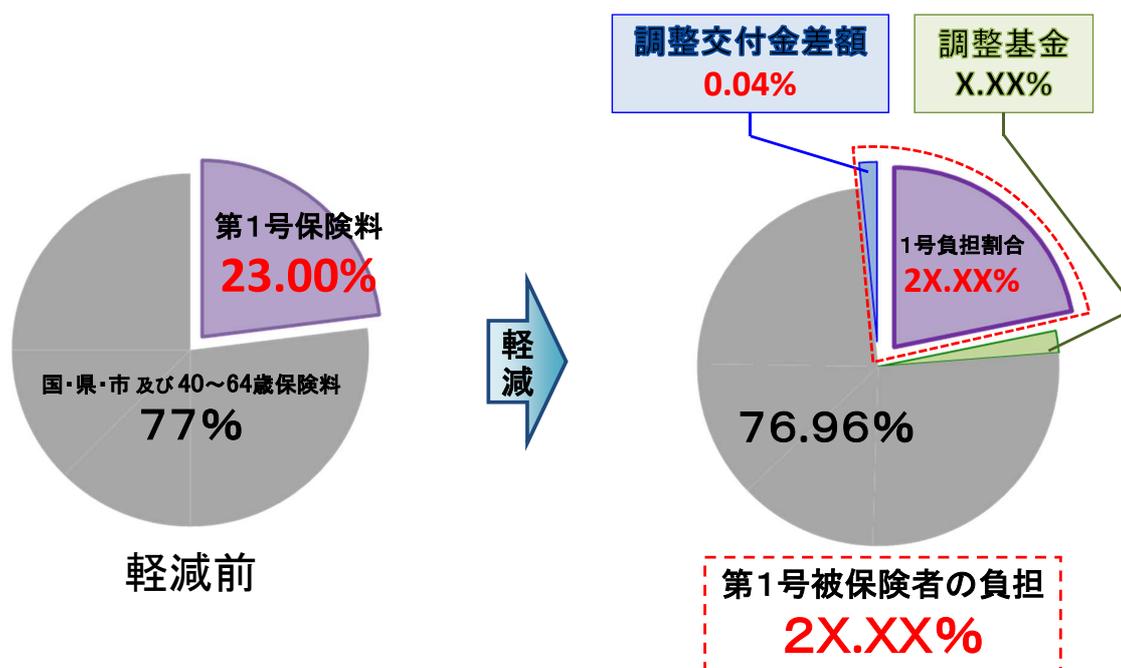
第5期 末調整基金 差引現在高 (6期の利息含む)	452,088
第6期基金積立予定額	20,097
第6期 末調整基金 差引現在高 (見込)	472,185

第6期末の介護保険事業調整基金 残高

472,185千円

約XXX百万円の基金を投入し、保険料を引き下げる

第1号被保険者(65歳以上)の保険料の軽減



財政調整交付金差額

1号被保険者に占める75歳以上人口や低所得者の割合に応じて国から交付される

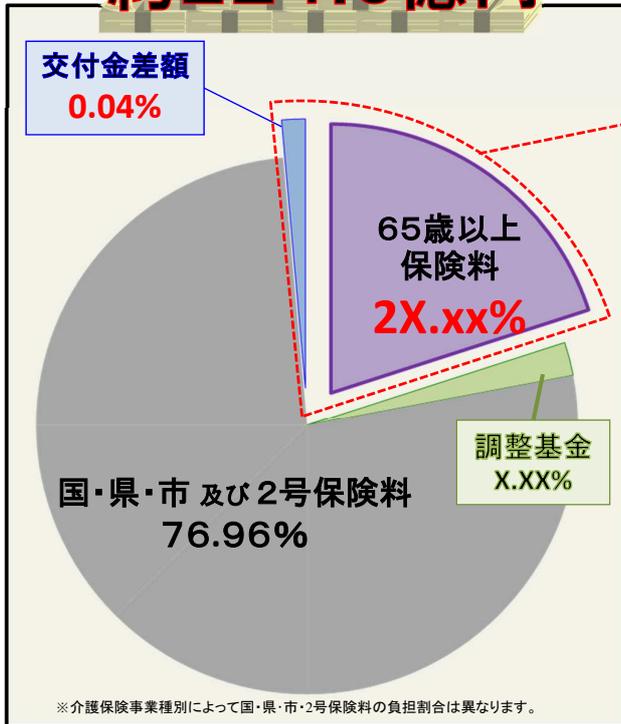
介護保険事業調整基金

第6期計画期間までに積み立てた介護保険料の余剰分の取り崩し

加賀市の第7期介護保険料

3年間に使う介護保険の費用の見込み

約224.6億円



2X.xx%

約XX.x億円

65歳以上の方が負担する額
(収納率を考慮)

66,253人

65歳以上の人数
(3年間の延べ人数)



※所得段階補正等を考慮した推計値

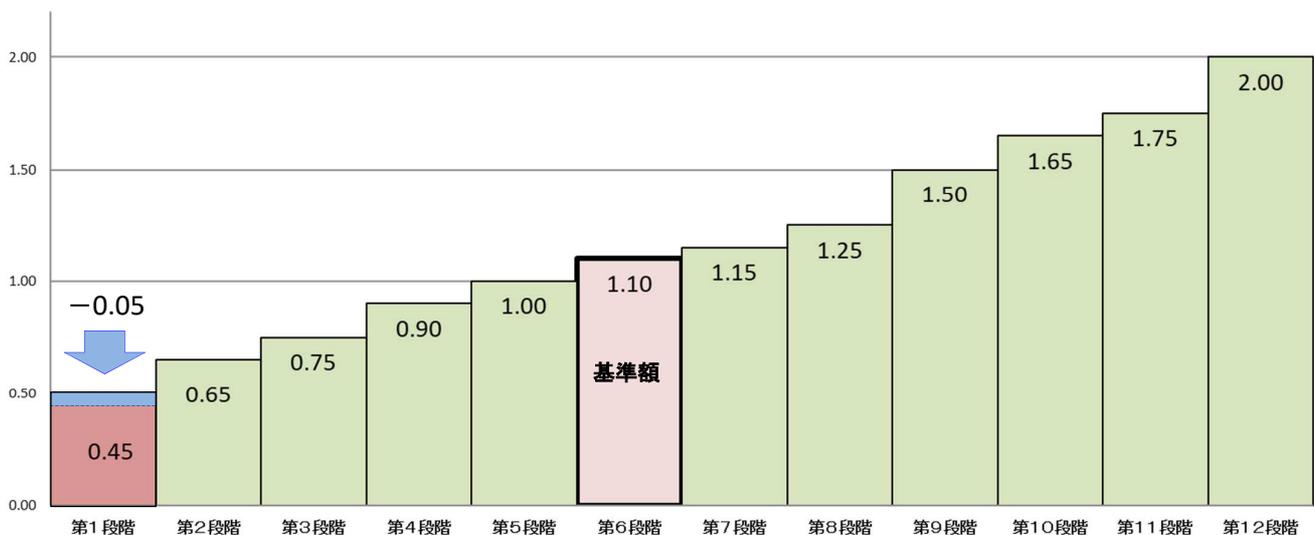
≡

年額

XX,XXX円

(月額X,XXX円)

第7期介護保険料 所得多段階のイメージ



国・県・市の公費投入により、低所得者層の保険料軽減を行うため、第1段階の乗率を0.50%から0.45%に引き下げる。

所得段階別の介護保険料

第6期(平成27~29年度)

所得段階	乗率	保険料額	
		年額	月額(参考)
1段階	0.45	31,860	2,655
2段階	0.65	46,020	3,835
3段階	0.75	53,100	4,425
4段階	0.90	63,720	5,310
5段階(基準額)	1.00	70,800	5,900
6段階	1.10	77,880	6,490
7段階	1.15	81,420	6,785
8段階	1.25	88,500	7,375
9段階	1.50	106,200	8,850
10段階	1.65	116,820	9,735
11段階	1.75	123,900	10,325
12段階	2.00	141,600	11,800



第7期(平成30~32年度)

所得段階	乗率	保険料額	
		年額	月額(参考)
1段階	0.45		
2段階	0.65		
3段階	0.75		
4段階	0.90		
5段階(基準額)	1.00		
6段階	1.10		
7段階	1.15		
8段階	1.25		
9段階	1.50		
10段階	1.65		
11段階	1.75		
12段階	2.00		

保険料基準額の推移

